

ふるさとの歴史を知って
住んでよかった 橋本！



持ち上げ観音



二十三夜様

橋本の文化財

おさんぽ マップ



おすすめ おさんぽコース

()内の数字は、地図上の数字です。



1. 橋本北地区コース (約2時間)

(1) 橋本駅 — (2) 橋本駅ゆかりの碑 — (3) 七夕通り — (4) 照手姫モニュメント — (5) 神明大神宮 — (6) 香福寺 — (7) 徳本念仏塔 — (8) 秋葉大権現 — (9) 瑞光寺(本然学舎) — (10) 牛久保家長屋門 — (11) 橋本宿 — (12) 両国橋・横町橋 — (13) 境川を経て寿橋 — (36) 橋本公民館

2. 宮上地区コース (約2時間)

(1) 橋本駅 — (14) 原清の長屋門 — (15) 子育て地藏 — (16) 蓮乗院(養麟学舎) — (17) 庚申塔 — (18) うま坂(地名標柱) — (19) 馬頭観世音 — (20) まつば坂 — (21) 天紳皇神社 — (22) 二十三夜様 — (23) 精進場(逢来橋) — (13) 境川を経て寿橋 — (36) 橋本公民館

3. 橋本南地区コース (約2.5時間)

(1) 橋本駅 — (24) 相原高校 — (25) 橋本変電所 — (26) 棒杭(地名標柱) — (27) 棒杭(小山東道標) — (28) 常慶くぼ(地名標柱) — (29) 開拓記念碑 — (30) 工機部跡地(区画整理竣工記念碑) — (31) 大山道(地名標柱)・(32) 供養塚(供養塔・表忠碑・戦没者顕彰碑・忠魂碑) — (36) 橋本公民館

橋本歴史特記

相澤日記

相澤日記は、相澤菊太郎氏が、明治18年(1885)の19歳から昭和37年(1962)の96歳でなくなる10日前までを書いたものです。感情を入れずに、事実を淡々と記録しており、今では大変貴重な歴史資料になっています。

そのため「市の有形文化財」に指定されています。

順席(蓮乗院所蔵)

「順席」とは、大名や旗本の江城での席順を示すもので、石高・領地の広さなどが記されていて、慶応3年(1867)頃の名大の情報がわかる大変貴重な資料です。現存するのは国立国会図書館保管のものと蓮乗院のもの2点のみで、「市の有形文化財」に指定されています。

原 清兵衛

原清兵衛は、隠居後相模野の開拓を計画し代官江川太郎左衛門から約200町歩(約198ha)の開墾が許可されました。現在の市役所から南橋本にかけた地域で、近隣の村々から次男、三男49名を集め苦勞して開拓しました。検地は安政3年(1856)。慶応4年(1868)74歳で没。明治45年(1912)に開墾記念碑が永川神社境内に建てられました。

このマップは、相模原市の「地域活性化事業交付金」を受けてつくりました。

★発行 平成25年2月1日

★編集 橋本の歴史を知る会

関根 和行・井上 堅一・廣澤 英雄・金山 勝郎・岸川 栄子・阿部 明子・田中 勝年
石井美佐子・市川 明子・小川 博・久保 昇・篠崎 彰・鈴木 英世・多村 和己
豊田 基平・矢島 祐一

【事務局】相模原市緑区橋本3-5-2(関根宅) 電話 042-773-3151

★協力協賛 橋本自治会連合会・宮上連合自治会・橋本公民館